



議会のうごき

ACTION

4月

- 5日(火) ◆広報調査特別委員会
- 11日(月) ◆総務文教、厚生、建設経済常任委員会
◆政治倫理調査会、議会運営委員会
- 13日(水) ◆広報調査特別委員会
- 15日(金) ◆全員協議会
- 16日(土) ◆全員協議会
- 18日(月) ◆厚生常任委員会
- 19日(火) ◆厚生常任委員会、全員協議会
- 22日(金) ◆議会運営委員会
- 26日(火) ◆第2回臨時会

5月

- 6日(金) ◆総務文教常任委員会
- 9日(月) ◆全員協議会
- 13日(金) ◆全員協議会

6月

- 1日(水) ◆議会運営委員会
- 2日(木) ◆第3回臨時会
◆全員協議会
- 3日(金) ◆全員協議会、菊水区域学校統廃合事業調査特別委員会
- 10日(金) ◆平成28年6月定例会
本会議(上程)
◆議会運営委員会、総務文教常任委員会、全員協議会
- 13日(月) ◆平成28年6月定例会
本会議(一般質問)
- 14日(火) ◆平成28年6月定例会
本会議(一般質問)
◆菊水区域学校統廃合事業調査特別委員会、広報調査特別委員会
◆議会運営委員会
- 15日(水) ◆厚生常任委員会
- 17日(金) ◆平成28年6月定例会
本会議(審議・採決)

編集委員

委員長	豊後
副委員長	蒲池 恭一
委員	荒木 拓馬
委員	小山 暁
委員	森 潤一郎
委員	生山 敬之

初めての選挙でしたが、1人で投票にきました。誰に入れるか、どの政党に入れるか迷いましたが、今回自分の中で思い願った事は熊本地震をふまえ一生懸命活動された方を選びました。



和水町江田
廣田 洋輔 さん
(18歳)

たまたま帰省し母と2人で投票にきました。緊張のなか思いを託し一票を投じました。将来自分たちの生活や暮らしにつながるの緊張しましたが、私は教育関係の学校に通っているの、子ども達への教育に力を注いでいただく方を選びました。



広島市在住
大山 佳乃 さん
(19歳)

18歳以上に選挙権年齢が引き下げられて初めての国政選挙となりましたが、どのような思いの中、青き一票を投じましたか。

編集後記



今年の梅雨は、局地的な大雨や集中豪雨により各地で土砂災害などの甚大な被害を受けました。4月の熊本地震に続いての被害は本当に精神的にも大きなダメージを与えるものでした。

実際に被災現場に行くと、事前に準備していたはずの励ましの言葉も全く無意味に感じ、言葉を失うとはこういうことなのかと、自然の脅威を目の当たりにして人間の無力さを思い知らされました。被災地、被災者のために、私たちに出来ること。ボランティアもよし、募金もよし、人に伝えるもよし、さまざまな応援や支援の形が

あります。また、自粛ムードではなく、復興ムードを創り出すことも大事な要素だと思います。今回の経験から、無関心は罪であるという意味が少しだけわかったような気がします。「困ったときはお互い様」という支えあいの気持ちが必要なのではないでしょうか。

平成28年6月から、選挙権が18歳以上へと引き下げられました。若者は政治や社会に無関心なのか。いや、決してそんなことはない。被災地で活動するたくさんの若い人達を見て、そう確信しています。最後になりますが、皆様の安全と健康、そして一日も早い復旧、復興を心よりお祈りいたします。

編集委員 生山 敬之